


会報

[ご案内]

第21回(2026年度)**耐火物研究助成金の募集**

2025年度同様、耐火物に関する自由テーマでの募集(A方式)と定められた研究テーマに対する研究を募集する方式(B方式)の2方式で耐火物研究助成金の募集を行います。応募要領詳細はホームページに掲載しますので、各応募要領に従ってご応募下さい(B方式への応募テーマをA方式での助成に変更して推薦する場合がある)。

□応募期間:2024年10月1日から11月28日(必着)

□資格:日本の大学、工業高等専門学校に所属し日本国内で研究に従事する教授、准教授、講師、助教、または公的研究機関に所属し日本国内で研究に従事する研究員とする。

□研究期間、助成金額:

A方式:1年間、50万円/件、6件/年程度

B方式:2年間、100万円/件、1件/年程度

第13回 鉄鋼用耐火物研究会

□日時:2025年11月27日(木)~28日(金)

□場所:北九州市立商工貿易会館 多目的ホール

〒802-0082 北九州市小倉北区古船場町1番35号
TEL 093-541-2184

□主催:耐火物技術協会

□後援:(一社)日本鉄鋼協会 耐火物部会

□参加申込締切:2025年10月31日(金)

※原稿は報告集として事前頒布

□参加費:会員 6,000円(不課税)、学生会員 無料

会員以外の参加有資格者* 7,000円(税込)

*賛助会員会社及び鉄鋼協会耐火物部会所属会社の社員

□報告集:共通 6,000円(税込)

□交流会参加費:共通 7,000円(税込)

会場:アートホテル小倉ニュータガワ

□参加申込み/問合せ先

耐火物技術協会 事務局 青木

〒104-0061 東京都中央区銀座7-3-13ニューキングビル4F

TEL 03-3572-0705 FAX 03-3572-0175

E-mail aoki@tarj.org

□プログラム

11月27日(木)

・開会 10:00

・一般発表 10:05

1. 混練した低セメントキャスタブルにおける冷凍保存
の適用(第2報) 大光炉材(株)

2. 黒鉛含有キャスタブルの基礎検討

JFEスチール(株)

3. シリカゾル練り新規パッチング材の開発

大光炉材(株)

4. CaO・6Al2O3質断熱キャスタブルにおける膨張

抑制を目的とした炭酸ストロンチウムの適用

東和耐火工業(株)

・一般発表 13:05

5. シリカ超微粉がキャスタブルの特性に与える影響
品川リフ(株)6. 易乾燥性粉末バインダーを適用したゲルボン流し
込み材の開発 黒崎播磨(株)7. ピッチの諸特性が高炉用流し込み材の各種特性
におよぼす影響 品川リフ(株)

・一般発表 14:30

8. 転炉スリーブ形状の最適化による出鋼歩留の向上
(株)神戸製鋼所9. 千葉4製鋼 転炉耐火物昇熱条件改善
JFEスチール(株)10. 八幡地区合金鉄溶解炉の耐火物改善
日本製鉄(株)

・一般発表 15:55

11. 2次製錬炉用MgO-Cれんがへのクロム合金添加が
物性に与える影響 黒崎播磨(株)12. 溶鋼鍋スラグライン上部MgO-C煉瓦の耐用向上
と酸化防止剤の効果 日本製鉄(株)

13. 複合型ポーラスプラグの開発

品川リフ(株)

・交流会 17:30 ~ 19:30

11月28日(金)

・一般発表 9:15

14. 安定化成分が異なるジルコニアを用いたZrO₂-C
耐火物とスラグの反応 黒崎播磨(株)15. 浸漬ノズルスラグラインの緻密さと溶損速度の関係
の定量的検討 品川リフ(株)16. 連続铸造用耐火物材質のカーボン比率の増加と
その課題 (株)TYK

・一般発表 10:40

17. 連続铸造用注入管に用いる地金付着抑制材の
開発 黒崎播磨(株)18. 炭素含有耐火物におけるAl-Si合金のAl/Si比率
および焼成条件が耐水和性に及ぼす影響
黒崎播磨(株)

19. Ca-Si合金とアルミナの反応性調査

品川リフ(株)

・一般発表 13:15

20. カーボン含有耐火物へのAl₃BC₃の添加効果
(株)TYK21. マグクロれんがの拘束加熱試験と応力解析
品川リフ(株)22. 超高速加熱試験をもじった耐火物の断熱性におよ
ぼす表面コーティング効果の検討 (株)INUI23. 各種耐火原料の水素雰囲気暴露試験結果(第三
報) (一財)岡山セラミックス技術振興財団

・優秀賞表彰・閉会 15:15

第56回エンジニアリングセラミックスセミナー**「機械学習・深層学習を利用した材料研究・開発の最前線」**

近年、情報科学を積極的に取り入れた材料の研究開発が
行われています。エンジニアリングセラミックスの分野におい

ても、これまでに知られていないさまざまな知見が得られています。本セミナーでは、機械学習をエンジニアリングセラミックス及び周辺技術に取り入れた研究開発に取り組んでいらっしゃる気鋭の先生方をお招きし、当該分野の最新動向、また今後の展望についてご講演いただきます。

□主催:日本セラミックス協会

エンジニアリングセラミックス部会

□協賛:日本化学会、日本金属学会、耐火物技術協会 他

□開催日時:2025年12月5日(金)13:30~

□場所:東京大学(本郷キャンパス)山上会館 大会議室□

URL:https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/society/facilities/b07_11.html

□定員:100名

□参加費:会員 13,000円(協賛学協会含む),
学生会員 6,000円, 非会員 15,000円

(申込時入会は会員扱)(消費税・テキスト代込)

□申込方法:

HP(http://www.ceramic.or.jp/bkouon/index_j.html)の申込フォームよりお申し込みください。参加費はセミナー前日までに銀行振込にてご送金ください。お申込後の取り消しによる返金はいたしません。

□問合せ先:〒169-0073 東京都新宿区百人町2-22-17

公益社団法人日本セラミックス協会エンジニアリング
セラミックス部会

Email:encera@cersj.org

□振込先:三菱UFJ銀行千里中央支店(普)0073211

(公社)日本セラミックス協会エンジニアリング

セラミックス部会 名義

銀行振込の振込受領書を領収書にかえさせて頂きます

【プログラム】

13:30-13:35 開会挨拶 部会長 京セラ(株) 織田武廣

13:35-14:15 「所望の物性と最適プロセスを予測するAI技術の開発」 産業技術総合研究所 福島 学

14:15-14:55 「多面体に基づくイオン伝導体の設計」
パナソニックホールディングス株式会社 横山 智康
休憩

15:20-16:00 「遮熱性と光学特性に優れるハイエントロピー酸化物の組成設計」

一般財団法人ファインセラミックスセンター 小川 貴史

16:00-16:40 「極限環境利用でのセラミックス基複合材料の応答予測—サロゲートモデル構築とパラメータ推定に向けて」 東北大学 菊川豪太

16:40-17:20 「4D 画像によるセラミックス基複合材料のひずみ計測とAI を活用した画像解析」

Thermo Fisher Scientific 伊藤 栄祐

17:20 閉会挨拶

副部会長 横浜国立大学 多々見 純一

【議事録】

2025年8月度 機関誌編集委員会

□日時 2025年8月6日(水) 15:00~15:30

□参加者(敬称略)

池淵副委員長、明石、吉田(道)、丸岡、原、大庭、加藤、
関根、西田(直)、西田(一)、田崎、谷口、飯山、堀場
事務局(磯尾、奥橋、筒井)

□議事内容

1. 前回議事録の確認

2. 和文誌

・2025年9月特集号の編集計画・進捗報告

『計測・分析・評価』特集号 掲載記事12件

・審査状況説明

新規投稿 1件(論文)

・その他

a)7/30 常任理事会関連報告(事務局)

b)新しい記事の提案要請(事務局)

□今後の機関誌編集委員会開催予定

9月10日(水) 15:00~17:00

10月8日(水) 15:00~17:00

今後の行事予定

・耐技協2025年度第2回常任理事会

〔耐技協議室〕 (予定)‘25年11月4日

・第13回鉄鋼用耐火物研究会[北九州市立商工貿易会館]

‘25年11月27日-28日

・耐技協2025年度第3回常任理事会

〔耐技協議室〕 (予定)‘26年1月26日

・第42回セメント用耐火物研究会[大田区産業プラザ]

(予定)‘26年5月21日

会員の異動 (2025年9月5日現在)

(1) 支部変更

大田国博 品川リフラクトリーズ(株) (東海)→(中四)

(2) 人変更

日本製鉄(株) 木村欣晃 → 中島隆雄 (東部)

ニチアスエンジニアリングサービス(株)

加塙弘樹 → 永嶋伸二

(東部)

(3) 退会

小田部寿輝 (株)信和

(九州)